

里庄町立 図書館二エース



絵 里庄中学校

3年 小野 真由子

第316号
令和元年9月

お 願 い

図書館の本は町民みんなの財産です。

大切に扱ってください。

無断で持ち出さないでください。

返却期限を守ってください。

万一、壊れたり、破れたりしたときは、自分で直さないで、返却時に職員にお知らせください。

図書館利用バリアフリー運動

里庄町立図書館では、すべての人に気持ちよく、安心して利用していただくために、施設や設備にさまざまな心配りがなされています。玄関のスロープ、エレベーター、車椅子用のトイレ、駐車スペース、幼児用のトイレ、ベビーベッド、低い書架等です。この他に、車椅子や、老眼鏡も用意しています。気軽に図書館員に申しつけてください。

バリアフリーの精神を生かすためには、まわりの人の心づかいが大切になります。玄関前のレンガ敷きの所や、スロープの近くに自転車やバイクを置かないようにしてください。自動車は決められた枠の中に駐車してください。よろしく願いいたします。

お 知 ら せ

「こどものへや」改装

「こどものへや」を改装し、幼児への読み聞かせに適した部屋にしました。そして、名前も「おはなしのへや」に変更します。併せて、授乳コーナーも整備し、授乳やおむつ替えもしやすくなりました。ぜひ、ご利用ください。

高梁川流域自治体連携事業

備中圏域七市三町の広域利用相互返却サービス

高梁川流域連盟の加盟する新見市・高梁市・総社市・早島町・倉敷市・矢掛町・井原市・浅口市・里庄町・笠岡市の公立図書館（27施設）で圏内の住民の利便と文化向上を図るため、平成26年4月1日から「広域利用サービス」を実施しています。

これは、圏内の住民が圏内の公立図書館で図書を借りられるサービスで、これまでは借りた図書の返却は、借りた図書館でしかできませんでした。

さらに住民の利便性の向上を図るため、平27年9月1日から圏内の公立図書館であれば、どの図書館の窓口でも返却ができるようになりました。

ただし、鴨方図書館・金光さつき図書館・寄島図書館で借りた図書は、それぞれの図書館にお返しください。

インターネットで里庄町立図書館のホームページを開いてみよう。

里庄町立図書館のホームページに蔵書検索機能があるのはご存じですか？自宅にいながら、本やCDが検索でき、さらに現在貸出中かどうかが分かります。その中でも特にお勧めするのが、朗読CDです。プロによる文学作品の朗読は一味違います。効果音もあり、臨場感があります。すでに活字で読んだ方も、初めての方も、目の不自由な方も、読むのが苦手な方も、ぜひ一度、耳で聞く読書を楽しんでみてください。

「佐藤清明」特設サイトを開設

佐藤清明（1905～1998）は、日本で初めての妖怪事典を出版した里庄出身の博物学者です。また、佐藤清明の業績を研究するための団体「清明研究会」の活動の様子などをのせています。忘れられた知の巨人「佐藤清明」に興味のある方、ぜひご覧ください。

行事予定

◎9月 特設展示（防災の本展）

- 1日（日）
- 2日（月）
- 3日（火）**休館日**
- 4日（水）おはなし宅配便 西幼 10：00～10：45
英会話講座 昼の部 13：00～14：30
押し花「ふしぎな花クラブ」 12：00～16：00
- 5日（木）**親子で楽しむおはなし会 10：30～**
- 6日（金）エルマーの工房 13：30～
- 7日（土）
- 8日（日）**おはなし会 10：30～11：30**
ちぎり絵教室「紙遊会」 9：00～16：00
組み木の広場「木楽工房」 10：00～16：00
- 9日（月）
- 10日（火）**休館日**
- 11日（水）英会話講座 昼の部 13：00～14：30
- 12日（木）おはなし宅配便 東小6年 13：55～14：40
- 13日（金）エルマーの工房 13：30～
- 14日（土）**第3回清明を読む会 13：00～**
おはなしトトロ 14：00～
- 15日（日）**休館日**

- 16日(月)
- 17日(火) **休館日**
- 18日(水) 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
- 19日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30~**
おはなし宅配便 東小4年 13:55~14:40
- 20日(金) エルマーの工房 13:30~
- 21日(土)
- 22日(日)
- 23日(月) **夏休み児童作品展 ~10月2日(水) 9:00~18:30**
- 24日(火) **休館日**
- 25日(水) 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
- 26日(木)
- 27日(金) エルマーの工房 13:30~
- 28日(土) おはなしトトロ 14:00~
- 29日(日)
- 30日(月) **月末整理休館日**
- ◎10月 特設展示(芥川賞・直木賞展)**
- 1日(火) **休館日**
おはなし宅配便 東幼 10:00~10:45
- 2日(水) 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
押し花「ふしぎな花クラブ」 12:00~16:00
- 3日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30~**
- 4日(金) エルマーの工房 13:30~
- 5日(土)
- 6日(日)
- 7日(月)
- 8日(火) **休館日**
- 9日(水) 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
- 10日(木)
- 11日(金) **里庄中学校美術作品展 ~17日(木) 9:00~18:30**
おはなし宅配便 東小5年 13:55~14:40
エルマーの工房 13:30~
- 12日(土) おはなしトトロ 14:00~
- 13日(日) **おはなし会 10:30~11:30**
ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00~16:00
組み木の広場「木楽工房」 10:00~16:00
- 14日(月)
- 15日(火) **休館日**
- 16日(水) 英会話講座 昼の部 13:00~14:30
- 17日(木) **親子で楽しむおはなし会 10:30~**
- 18日(金) エルマーの工房 13:30~
- 19日(土)
- 20日(日) **休館日**

- 21日(月) **写真とやきもの展** ～28日(月) 9:00～18:30
 22日(火) **休館日**
 23日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 24日(木)
 25日(金) エルマーの工房 13:30～
 26日(土) **おたのしみ会(ハロウィーン・パーティー)** 14:00～15:00
 おはなしトトロ 14:00～
 27日(日) ちぎり絵教室「紙遊会」 9:00～16:00
 28日(月)
 29日(火) **休館日**
 30日(水) 英会話講座 昼の部 13:00～14:30
 31日(木) **月末整理休館日**

展示・催し案内

◎特設コーナー 9月

場所 カウンター前の特設架

内容 防災の本展

◎第3回清明を読む会

期日 9月14日(土) 13:00～

場所 2階 視聴覚室

演題 「清心学園時代の清明さん2」

講師 森元辰昭 さん(岡山大学経済学部 非常勤講師)

◎夏休み児童作品展

期日 9月23日(月)～10月2日(水) 9:00～18:30

場所 2階 展示室

内容 里庄東小学校・里庄西小学校の作品を展示します。

◎特設コーナー 10月

場所 カウンター前の特設架

内容 芥川賞・直木賞展

◎里庄中学校美術作品展

期日 10月11日(金)～17日(木) 9:00～18:30

場所 2階 展示室

内容 里庄中学校の美術作品を展示します。

◎写真とやきもの展

期日 10月21日(月)～28日(月) 9:00～18:30

場所 2階 展示室

内容 徳山 容 さんの里庄町内の風景や花の写真(約50点)とやきものを展示します。

◎おたのしみ会(ハロウィーン・パーティー)

期日 10月26日(土) 14:00～15:00

場所 2階 視聴覚室

内容 ハロウィーンランプを作ります。(材料費実費負担)

◎おはなしの会

※親子で楽しむおはなし会

日時 毎月 第1・第3 木曜日 10:30～

内容 幼児とお母さんと職員の楽しい語らい
読み聞かせ、手遊び、ストーリーテリングなど。

※おはなし会

日時 毎月 第2日曜日 10:30～11:30

内容 幼児・小学生～大人を対象に、テーマを決めて実施します。

図書館ボランティア

(どなたでも参加できます。お手伝い下さい。)

◎おはなしボランティア「おはなしトトロ」

・日時 第2・4 土曜日 14:00～

・内容 読み聞かせ・パネルシアター・エプロンシアター・
ストーリーテリング・手遊びなどの練習、おはなし会やおはなし宅配便
への参加・実演。

◎手づくりボランティア「エルマーの工房」

・日時 毎週 金曜日(祝日を除く) 13:30～

・内容 おはなしのキャラクターやパネルシアター・エプロンシアターの作製。

趣味の会・学習会 新入会員募集中

◎組木の広場「木楽工房」

・日時 毎月第2日曜日 10:00～16:00

・内容 組木作製 *材料費実費負担

◎ちぎり絵教室「紙遊会」

・日時 毎月第2日曜日 9:00～16:00

・内容 ちぎり絵作製 *材料費実費負担

◎押し花「ふしぎな花クラブ」

・日時 毎月第1水曜日 12:00～16:00

・内容 おしぼな作品作製 *材料費実費負担

◎里庄歴史勉強会

・日時 毎月第4日曜日 13:30～15:30

・内容 近隣市町村の歴史探訪 *資料制作費負担

◎清明研究会

日時 毎月1回 13:00～ 2時間程度

会場 里庄図書館 2階視聴覚室 その他

内容 佐藤清明についての研究、資料の整理など

講座案内 新入会員募集中

◎英会話講座

日時 毎週 水曜日

昼クラス 13:00～14:30

夜クラス 19:00～20:30

会場

昼クラス 図書館 2階 視聴覚室

夜クラス 福社会館 2階 研修室

講師

昼クラス デボン先生

夜クラス ジョンソン先生

新着本の案内

7月中旬から8月上旬に購入した図書の一部です。

大人の本

◎ 社会・時事

▽ひとり老後、賢く楽しむ (岸本 葉子：文響社)

59歳でローンで家を買ったひとり暮らし70代女性が後悔していない理由、1か月後に死んでも100歳まで生きて満足するプラン…。いろいろな人に話をきいて「ひとり老後」の明るい迎え方を考えてみました。

◎ 日本の小説

▽黄金夜界 (橋本 治：中央公論新社)

一夜にして許婚者と金と家を失い、地べたを這う<金の悪鬼>となった東大生・貫一。壮絶な彷徨はやがて、裏切りの末路と交差する…。尾崎紅葉の「金色夜叉」を現代に蘇らせた橋本治の遺作。

▽天使も怪物も眠る夜 (吉田 篤弘：中央公論新社)

2095年、壁によって分断された東京は<不眠の都>と呼ばれていた。眠り姫を目覚めさせるため、8人目の王子は壁をこえる…。競作企画「螺旋プロジェクト」の未来編。

▽女優の娘 (吉川 トリコ：ポプラ社)

アイドルグループ「YO!YO!ファーム」の斉藤いとに届いた、突然の母親の訃報。現役アイドルの実母が伝説のポルノ女優だった、というニュースは瞬く間に広がり、いとは一躍時の人になり。

▽店長がバカすぎて (早見 和真：角川春樹事務所)

谷原京子、契約社員、時給998円。店長が、小説家が、弊社の社長が、営業がバカすぎて「マジ辞めてやる!」でも、でも…。本を愛する書店員の物語。

▽さよならの儀式 (宮部 みゆき：河出書房新社)

小さな漁村に、海の向こうから「屍者」のトムさんがやってきて…。「海神の裔」をはじめ、親子の救済、老人の覚醒、別の人生の模索などを描いた作品全8編を収録。

▽愛してるって言えなくたって (五十嵐 貴久：祥伝社)

ビール販売会社で営業課長を務める、40歳、妻子持ちの門倉は、中途入社28歳、加瀬夏生が気に入り、いつも彼のことを考えてしまい…。中年男子の第二思春期を

描く。

▽ランチ酒 (原田 ひ香：祥伝社)

夜から朝までひたすら人やものを見守る<見守り屋>の犬森祥子。彼女の唯一の贅沢は、夜勤明けの晩酌ならぬ「ランチ酒」で…。疲れた心に沁みる人間ドラマ×絶品グルメ。

▽お願いおむらいす (中澤 日菜子：小学館)

悩みはつきないけれど美味しいものを食べて元気だそう! あらゆる食のお祭り<ぐるフェス>に集う人々の人生模様を描く、心がふわっと温まる連作短編全5編を収録。

▽神前酔狂宴 (古谷田 奈月：河出書房新社)

神社の結婚披露宴場で働く浜野、梶、倉地。配膳スタッフとして日々披露宴の「茶番」を演じるうちに、神社の祀る神が明治日本の軍神であることを知り…。結婚、家族、日本という壮大な茶番を切り裂く。

▽クジラアタマの王様 (伊坂 幸太郎：NHK 出版)

製菓会社に寄せられた1本のクレーム電話。広報部員・岸はその事後対応をすればよい…はずだった。だが訪ねてきた男の存在によって、岸の日常は思いもよらない事態へと一気に加速し…。

▽夏物語 (川上 未映子：文藝春秋)

パートナーなしの妊娠・出産を目指す夏子。彼女のまえに、精子提供で生まれ「父の顔」を知らない潤が現れ…。芥川賞受賞作「乳と卵」の登場人物たちが新たに織りなす物語。

▽極限の婚約者たち (新堂 冬樹：双葉社)

雪美と婚約していた旅行代理店勤務の悠太は、ツアーの下見に向かった南の海で遭難し、記憶を失ってしまう。漂着した孤島で、悠太はひまわりと恋に落ちる。そこへ雪美が現れ…。

▽夏の騎士 (百田 尚樹：新潮社)

あれから31年。ぼくが今もどうにか人生の荒波を渡っていけるのは、あの頃手に入れた勇気のおかげかもしれない。昭和最後の夏に経験した、謎をめぐる冒険、友情、そして恋を描いた、百田版「スタンド・バイ・ミー」。

▽手のひらの楽園 (宮木 あや子：新潮社)

高校で「エステ科」に通う友麻。家が貧乏で母は行方不明でも、楽しい学園生活を満喫中! 世間の価値観に振り回されず、素の自分のままで進んでいく彼女が辿りついた場所は。

▽おじさんのトランク (芦辺 拓：光文社)

波瀾万丈の人生を生きた、遠縁のおじさん。思いがけず彼の遺留品を手に入れた私は、彼の人生を探る旅に出る。それは、まるで私自身の来し方を辿っているようで…。郷愁あふれる幻想譚。

▽猫をおくる (野中 柊：新潮社)

たくさんの猫たちが暮らす木蓮寺の住職の真道は、猫専門のムーンライト・セレモニーを開設する。そこでは猫が手あつく弔われ、いつしか猫に生かされてきた男女が集うようになっていた…。

▽神様の暇つぶし (千早 茜：文藝春秋)

きつい目に大柄な身体、恋愛なんて自分には似合わない。そんな20歳の藤子に恋を与え奪ったのは、死んだ父より年の離れた写真家だった。夏の夜に出会った年上の男との日々を描く。

▽愛と追憶の泥濘 (坂井 希久子：幻冬舎)

27歳の柿谷莉歩には、どうしても結婚したい彼氏がいた。イケメン敏腕営業マン・宮田博之、33歳。完璧な結婚相手のはずが、彼には予想もしない欠陥があり…。

▽カム・ギャザー・ラウンド・ピープル (高山 羽根子：集英社)

東京の記録を撮りため、SNSにアップしているイズミと出会った「私」。映像の中、デモの先頭に立っているのはドレス姿の美しい男性、成長した高校時代の友だち、ニシダだった…。

▽君が異端だった頃 (島田 雅彦：集英社)

3月生まれの幼年期から、めくるめく修業時代を経て、鮮烈なデビューへ。文豪たちとの愛憎劇と、妻がある身の最低男の、華麗なる遍歴と、不埒な煩悶と。島田雅彦による自伝的青春私小説。

▽格闘 (高樹 のぶ子：新潮社)

駆出しの作家だった頃の私が取り組み、完成できなかったノンフィクション。それは、ある忘れられた柔道家の型破りな半生を追ったものだった。だが、取材を進める毎にその実像はぼやけていき…。

▽キキ・ホリック (森 晶麿：KADOKAWA)

校庭の一角を占める<プラントハウス>。温室植物たちを管理するのは、他の誰にもない存在感を放つ蘇芳キキただ一人だった。しかし彼女は、ある事件と共に姿を消してしまい…。

▽金庫番の娘 (伊兼 源太郎：講談社)

ベテラン衆議院議員・久富の秘書を父に持つ花織は一流商社を辞め、久富事務所に転職する。ある日、久富から呼び出された花織は、父と一緒に財務秘書“金庫番”になるよう打診され…。新米政治家秘書が政治と権力に立ち向かう！

◎ SF

▽ファミリーランド (澤村 伊智：早川書房)

スマートデバイスで嫁を監視する姑、引きこもりを支援する自律型看護ロボット…。明るい未来に待つ素晴らしき悪夢を描いた全6編を収録する。

◎ 歴史・時代小説

▽ウナノハテノガタ (大森兄弟：中央公論新社)

死体を運び続ける父と少年オトガイ。生贄の運命を逃れた少女、火葬をする山の民の出現。望まぬ争いと喪失が、のどかな日々を激変させ…。競作企画「螺旋プロジェクト」の原始編。

▽へぼ侍 (坂上 泉：文藝春秋)

明治維新で没落した大阪の与力の跡取り錬一郎は「へぼ侍」と揶揄されていた。1877年、西南戦争が勃発すると官軍は元士族を「壮兵」として徴募。仕官の道が開けると考えた錬一郎は意気込んでそれに参加するが…。

▽剣樹抄 (沖方 丁：文藝春秋)

捨て子を保護し、諜者として育てる幕府の隠密組織<拾人衆>に加わった少年・六維了助。様々な能力に長けた仲間と共に、明暦の大火が幕府転覆を目論む者たちによる放火だという疑惑を追うが…。

▽龍の袖 (藤原 緋沙子：徳間書店)

北辰一刀流千葉道場の娘・佐那は、16歳の時、龍馬と出会う。惹かれ合うふたりを時代の波が引き裂いた。そして39年後。佐那のところへ板垣退助の紹介という男が現れ…。坂本龍馬を生涯想い続けた女、千葉佐那の人生を描く。

▽妙麟 (赤神 諒：光文社)

戦国末期の天正 14 年 12 月、九州最大の大友家が、今、滅びの時を迎えている。大友宗麟の重臣吉岡家の鶴崎城では、尼僧の女武将が島津軍相手に籠城して…。恋に戦に生きた女武将の熱き魂に迫る戦国ロマン小説。

▽ジョン・マン 7 邂逅編 (山本 一力：講談社)

捕鯨の大成果を挙げ、フランクリン号で晴れがましく帰港した万次郎を深い哀しみが襲う。彼は必ず仲間と日本に帰ることを決意し…。中浜万次郎ことジョン・マンの生涯を描いた第 7 弾。

▽将軍の子 (佐藤 巖太郎：文藝春秋)

生まれた直後に養子に出された徳川秀忠の庶子、保科正之。その生い立ちの陰に、彼を思いやる多くの人々がいた。孤独と不遇を力に変えた初代会津藩主の来歴を描く連作短編集。

▽八本目の槍 (今村 翔吾：新潮社)

秀吉の配下となった 8 人の若者たち。武勲を上げた 7 人は「賤ヶ岳の七本槍」とよばれるように。己の望みに正直な男たちは、迷いながらも別々の道を進む。残りのひとり、石田三成は時代に抗い…。

▽お江戸けもの医 毛玉堂 (泉 ゆたか：講談社)

無愛想だが腕は評判のけもの医者・凌雲と、動物をこよなく愛する妻・美津の夫婦が営む養生所<毛玉堂>にやってくるのは、病める動物たちと悩める飼い主たちで…。江戸の世でも変わらない、ペットを思う気持ちを描いた物語。

▽チンギス紀 5 絶影 (北方 謙三：集英社)

タイチウト氏のタルグダイ軍に挑むテムジン。モンゴル族の覇権を懸けた闘いだが、盟友ジャムカは援軍を出せない。しかもタルグダイのもとには、最強の男・玄翁がいるはずで…。

▽戦国の教科書 (天野 純希, 今村 翔吾, 木下 昌輝, 澤田 瞳子, 武川 佑, 矢野 隆, 末國 善己：講談社)

あの極悪武将は、実は「いい奴」だった? 歴史時代小説界を代表する 6 人の作家が、戦国時代を知るうえで重要な 6 つのテーマを軸に綴った短編集。

▽烈風ただなか (あさの あつこ：KADOKAWA)

石久藩の藩学で学友たちが斬殺され自裁した事件から 2 年が経った。謎が全て詳らかにならぬまま、新吾は元服を迎え親友等もそれぞれの道に進もうとしていた。しかし、再び不穏な風が…。

◎ 推理・ミステリー

▽いけない (道尾 秀介：文藝春秋)

友達のいない少年が目撃した殺人現場は本物か? 偽物か? 各章の最終ページを捲ると現れる地図や写真の意味が解った瞬間、物語の別の顔が見えてくる…。驚愕ミステリー。

▽スズメの事ム所 (朱川 湊人：文藝春秋)

町のあちこちで空き缶と一緒に置かれたレモンが見つかり…。なりゆきで探偵になった黒葛原涼、通称“スズメ”が、下町で起きた 6 つの怪事件に挑む。

▽道化師の退場 (太田 忠司：祥伝社)

俳優・桜崎真吾は「リア王」の道化師を当たり役にしながら、素人探偵としても名を馳せ、多くの事件を解決していたが、末期の膵臓癌で余命半年を宣告されていた。そんな桜崎のもとに、女性小説家殺しの真相究明の依頼がきて…。

▽魔偶の如き齎すもの (三津田 信三：講談社)

奇妙な文様が刻まれている土偶の骨董、「魔偶」は、所有する者に福と禍を齎すという…。敗戦の空気が色濃く残った東京で、蒼き小説家が奇妙な謎の数々に対峙する

▽密室を開ける手 (藤本 ひとみ：講談社)

消えた写真と切り取られたページ、そして残された血痕。なくなった、祖父にまつわる大切なもの。一体そこに何が隠されていたのか？ 第二次世界大戦が生んだ悲しき闇とは？

▽未来を、11秒だけ (青柳 碧人：光文社)

シェアハウスのなかで連続して起こった失踪事件。隠し事の多いハウスメイトたちに戸惑う早紀の、「遺留物の記憶」を夢に見る特殊能力が、事件をより複雑にし…。

▽緋(あか)い川 (大村 友貴美：光文社)

明治時代の山間集落で起きた猟奇的殺人事件。鉱山で働く囚人たちの不穏な動き。若き医師が辿り着いた哀しい真実。時代が引き起こした謎と、人間の業を描く長編ミステリー。

▽我らが少女A (高村 薫：毎日新聞出版)

12年前、元中学美術教師が東京郊外の公園で殺害された。犯人はいまだ逮捕されず、当時の捜査責任者・合田雄一郎の胸に後悔と未練がくすぶり続けていた。そこへ思いも寄らない新証言が。

▽天災は忘れる前にやってくる (鳥飼 否宇：光文社)

眉唾の噂やホラばなしをネット配信して生計を立てている「特ダネゴダニュース」。社長の郷田とバイトの智己がルポする災害現場には、なぜかいつも怪しい事件が待っていて…。

▽下北沢インディーズ (岡崎 琢磨：実業之日本社)

音楽雑誌でインディーズバンドを発掘するコラム連載を任された新人編集者の多摩子。下北沢のライブハウスのマスターの紹介でバンドマンたち取材するが、思いがけない事件に遭遇し…。

▽うしろから歩いてくる微笑 (樋口 有介：東京創元社)

10年前に失踪した友人の目撃情報が最近増えている。その事件を調べてほしいという依頼で鎌倉を訪れた柚木だが、とたんに殺人事件に巻き込まれ…。柚木草平シリーズ。

▽灼熱 (秋吉 理香子：PHP 研究所)

夫を殺された復讐のため、妻は顔と身分を変え、憎い男の妻になった。復讐に身を焦がす彼女の灼熱の日々を描く、慟哭のミステリー。

▽スワロウテイルの消失点 (川瀬 七緒：講談社)

発疹、出血、痒み。腐乱死体の解剖に立ち会っていた法医昆虫学者・赤堀らが原因不明の症状に見舞われる。だが彼女は意外な見解を示し、事件解決の糸口を…。警察ミステリー。

▽ひと喰い介護 (安田 依央：集英社)

妻に先立たれた孤独な老人・武田は、悪徳老人介護施設の罠にはまってしまう。判断力が、体力が、財産が奪われていき。現代社会の闇に焦点を当てたリアルサスペンス小説。

▽明日死んだ男 (赤川 次郎：集英社)

売れない女優に舞い込んだ、奇妙な依頼にご用心! 「幽霊と話せる」名物バスガイド・町田藍が、人々の感情を読み解き、難事件に立ち向かう。

▽絶声 (下村 敦史：集英社)

親父が死んでくれるまであと 1 時間半。もう少しで巨額の遺産が手に入る。大崎正好はその瞬間を待ち望んでいた。突如、本人名義のブログが更新されるまでは…。

▽決断の刻(とき) (堂場 瞬一：東京創元社)

ラグビーの花形選手とファンだった 2 人の男が、ネタ元と刑事の関係を経て、トップを狙う企業人と署長を目指す警察官に。2 人の道はどこへ向かうのか。2 人にとっての正義とは。男たちそれぞれに決断の刻が迫る。

▽氷獄 (海堂 尊：KADOKAWA)

新人弁護士・日高正義が初めて担当する事件は、手術室での連続殺人「バチスタ・スキャンダル」だった…。「チーム・バチスタの栄光」のその後を描いた表題作を含む全 4 篇を収録。

▽時喰監獄 (沢村 浩輔：KADOKAWA)

明治の初め、北海道の奥地に建てられた第六十二番監獄。入ったら二度と出られないというこの監獄に、奇妙な囚人が集うとき、秘密は暴かれ、時をかける大事件の幕が上がる! 思惑と「時間」が絡み合うプリズン・ミステリー。

◎ ホラー・怪談

▽ツキノネ (乾 緑郎：祥伝社)

彼女をそこから出してはいけない。老夫婦惨殺現場で保護された身元不明の少女、19 年前にダムに沈んだ町を精密に描く天才画家、その絵に魅入られる女性フリーライター。3 人が出会うとき、開くはずのなかった扉が開く!

▽営繕するかや怪異譚 その 2 (小野 不由美：KADOKAWA)

事故で死んでしまった三毛猫の小春。ある時息子が裏の空き家から小春の声がするといひ…。「まつとし聞かば」など、住居にまつわる怪異を営繕屋・尾端が鮮やかに修繕する全 6 篇を収録。

◎ エッセイ

▽抽斗のなかの海 (朝吹 真理子：中央公論新社)

なにかを書くときは、果てしない海にむかって、壘を投げるような気持ちでいる。いつか交信できるかもしれないと信じている。デビューから 10 年、はじめてのエッセイ集。

▽ブスの自信の持ち方 (山崎 ナオユウラ：誠文堂新光社)

容姿によって生きづらさが生じるのは、本人の問題ではなく、社会の問題だ。「ブス」をきっかけに、差別とは、性別とは、理想の社会とは、を考える。

▽越境(ユエジン) (東山 彰良：ホーム社)

境界のない世界、自分だけの越境(ユエジン)。国境に囚われず自由に生きる小説家・東山彰良が、台湾や日本で過ごした子供時代、アイデンティティを巡る考察、そして旅とテキーラを愛する日常を綴る。

▽ぱくりぱくられし (木皿 泉：紀伊國屋書店)

「木皿ドラマ」から名セリフを引きつつ、その創作の秘密、影響を受けた作品などを綴る。

▽のっけから失礼します (三浦 しをん：集英社)

体脂肪率が首位打者レベル、EXILE 一族や漫画への熱き想ひ…。ありふれているのに奇想天外な日常がつづられる、三浦しをんワールド炸裂の、抱腹絶倒のエッセイ集。

▽やがて満ちてくる光の (梨木 香歩：新潮社)

たしかな言葉を伝えたい。今いる場所から、見て、感じて、歩いて、考え続けたい。日常を、この一瞬を、大切に生き抜くために-。デビューから現在まで、梨木香歩の25年の作家人生を映し出すエッセイ。

◎ ファンタジー

▽てんげんつう (畠中 恵：新潮社)

若だんなと妖たちが、不幸のどん底に!? 於りんと、兄やの仁吉も剣呑なことに巻き込まれ…。若だんなは大事な人たちを守れるのか。「しゃばけ」シリーズ第18弾。

こどもの本

◎ 情報・コンピュータ・メディア

▽よくわかるVR (舘 暲：PHP 研究所)

現実そのものではないのに、人にとっては現実そのものと同じ効果を与える VR(バーチャルリアリティ)。様々な分野での活用が期待されている VR のしくみと、VRによってくらしと社会がどう変わるのかを紹介する。

◎ 社会科

▽エベレスト (サングマ・フランシス：徳間書店)

およそ5千万年前に誕生した世界でいちばん高い山、エベレスト。その誕生の理由や生息する動植物、伝説、登山家たちなど、さまざまな角度からエベレストとヒマラヤ山脈の魅力をさぐる。

◎ 福祉・ボランティア

▽「お手伝いしましょうか?」 (高橋 うらら：講談社)

目の不自由な人、車いすの人、赤ちゃんを連れた人…。さまざまな人たちに対するお手伝いの仕方を、ストーリーとともに、イラストや写真を交えてわかりやすく解説。まめ知識や手助けを望む人からのメッセージも紹介する。

◎ 算数・数学

▽親子で楽しむ和算の図鑑 (谷津 綱一：技術評論社)

算数のルーツは「江戸の算術」にあり! 江戸時代の数字、計算、単位、算法、算術パズルを、カラーイラストで紹介する。8段階の難易度に分かれた算術問題102問、江戸時代に刊行された算術書、豆知識なども掲載。

◎ 環境問題・資源・エネルギー

▽プラスチック・プラネット (ジョージア・アムソン=ブラッドショー：評論社)

日常生活をおくるうえで、なくてはならない存在であるプラスチック。しかし、「分解しない」という特性が、さまざまな問題を引き起こしている。今、何ができるのかを、SDGsの目標に沿って提案する。

◎ 日本の作品

▽おしっこもらスター (田中 六大：あかね書房)

よしおは教室でおしっこをもらした。落ち込んでいると、ねこが「そんなときは歌にするんだ」と言った。しかたなくでたらめに歌うと、よしおは人気者になって…。恥ずかしい失敗を歌って乗り越えるお話。

▽タヌキのきょうしつ (山下 明生作：あかね書房)

校庭のコガネモチの根元にすんでいるタヌキたちは、ニンゲンの子どものように勉強がしたくなりました。そこで、夜の教室を借りて授業を始めますが…。広島の流れをタヌキたちと一緒に見つめる、心あたたまる物語。

▽へんなともだちマンホークン (村上 しいこ：講談社)

学校のチャイムの音がならなくなった。トイレの水を流しても音がしなくなった。マンホークンたちが、トイレの様子を見に行くと、壁に落書きが! これってもしかして…。マンホールまめちしき付き。見返しにイラストあり。

▽おじいさんは川へおばあさんは山へ (森山 京：理論社)

「おじいさんは山へ芝刈りに」「おばあさんは川へ洗濯に」 いえいえ、それは昔話の中のこと。今を生きるおじいさん、おばあさんと、心弾む世界へでかけましょう。森山京がのこした、現代のおとぎ草子。

▽思いはいのり、言葉はつばさ (まはら 三桃：アリス館)

これはね、女性だけが書く文字なんだ。中国・湖南省で文字を習うことのできなかつた女性たちが、思いを伝えるために生み出し、伝承してきた「女書(ニューシュ)」をテーマにした物語。

◎ **外国の作品**

▽ベストマン (リチャード・ペック：小学館)

はちゃめちやな小学校生活でみつけた理想とは? 主人公アーチャーが6歳から12歳になるまでの、家庭や学校を舞台にした日常生活を生き生きと描いた物語。

▽貸出禁止の本をすくえ! (アラン・グラッツ：ほるぷ出版)

9歳の内気なエイミー・アン。家ではわがままな妹がやりたい放題で、落ち着くのは図書室にいるときだけ。でもある日、お気に入りの本が棚から消えていた。一体どうして? エイミー・アンは愛する本を救おうと立ち上がり…。

◎ **ホラー・怪談・こわい話**

▽レストランのおばけずかん (齊藤 洋：講談社)

レストランにはこわ〜いおばけがいっぱいいます。でも、このお話を読めば、だいじょうぶ! 「だんだんめん」をはじめ、「バナナバケ」「ドリンクいないいないバー」など、レストランのこわいおばけの話全7話を収録。

▽おばけとしょかん (齊藤 洋：講談社)

夜のとしょかんに行ったことはありますか? 学校帰りにママに頼まれて、としょかんに本を返しにいった男の子。新しいバスの図鑑を見ているうちに眠ってしまうと、おばけバスの夢を見て…。夜のとしょかんの「おばけ」のお話。

◎ **伝記・ノンフィクションよみもの**

▽走れ!メープル (菅 聖子：小峰書店)

愛犬の病気をきっかけに、犬の車いすを作った忠さん。やがて同じ悩みを抱えた飼い主たちから依頼が舞い込み、5000匹以上の犬たちに自由の翼を届けて…。動物の車いすを20年以上作り続けてきた、ひとりの匠の物語。

▽読む喜びをすべての人に (金治 直美：佼成出版社)

5歳で失明した本間一夫は、成長するにつれ、自分の力で本が読みたいと願うようになる。そして13歳のとき入学した盲学校で「点字」と出会い…。盲人に読書の喜びを伝えようと、国内最大の点字図書館を創るまでの人生を描く。

◎ **ファンタジー・SF**

▽十年屋 (廣嶋 玲子：静山社)

大切なものを10年間、魔法で預かる不思議なお店「十年屋」。そこには、魔法使いと執事猫のカラシがいます。中には思いがけない依頼もあって…。「銭天堂」の著者がおくる、心あたたまる物語。

◎ 日本の絵本

▽おかあさんありがとう (みやにし たつや：金の星社)

守ってくれたり、助けてくれたり、許してくれたら。おかあさん、いつもありがとう。あとね、おとうさんが、ぼくが産まれたときのことをおしえてくれたよ。産んでくれて、ありがとう。

▽かげぱ (しまだ ともみ：ひさかたチャイルド)

夜、目が覚めると、僕の影が窓からこっそり出て行くところだった。青い月の夜、世界中の影たちが、影の国にあつまって、パーティーをひらくんだって!

▽きんぎょすくいめいじん (成 真理子：講談社)

3つ年上のたろうくんといっしょに特訓して、この夏、初めてきんぎょすくい大会に挑戦したぼく。制限時間は3分。なんだかどきどきしてきました。ピーという笛の合図ではじまると…。夏の体験を鮮やかに描き出します。

▽ほうさんちゅう (かんちく たかこ：アリス館)

今から5億年前に、骨格をもつ生物となった放散虫は、繁栄や大絶滅をくりかえして、現在の海にも生きている。とげとげ、つんつん、ぷつぷつ、によきによき…。いろんなかたちの放散虫の骨を電子顕微鏡で写した写真で紹介する。

▽ヒミツのかいだん (田島 征三：小学館)

雪国の小学校に通う1年生のユカは、校舎を探検中に小さな階段を発見した。そこで出会ったおばけのトペラトトと仲良くなって…。新潟県十日町の今は廃校となった小学校をモデルに描かれた、ちょっと不思議な物語。

▽うちに帰りたくないときによむ本 (北原 明日香：少年写真新聞社)

うちに帰りたくないぼくとあいつは、毎日遅くまで公園で過ごした。ある日、あいつは体中にけがをしていた。すると、おせっかいなおばさんが話しかけてきて…。児童虐待の早期発見や援助のしくみを子ども向けにやさしく描く。

▽丘のうえのいっぽんの木に (今森 光彦：童心社)

たんぼに囲まれた小さな丘に、大きな木がいっぽんありました。木の名前は、エノキ。春、オオムラサキの幼虫が落ち葉から顔を出して…。切り絵で綴る、里山の生きものの命を育むいっぽんの木の物語。

◎ 外国の絵本

▽ロージーのひよこはどこ? (パット・ハッチンス：好学社)

めんどりのロージーが産んだ卵からひよこがかえった。ところが白い殻だけを残して、ひよこがない! ロージーは大慌てで、にわとり小屋の下や、かごの中、手押し車の中などを探すが、見つからず…。

▽わたしはみんなのおばあちゃん (カレン・ルイス：岩波書店)

魚たちみんなのおばあちゃん、ほ乳類たちみんなのおばあちゃん、人間たちみんなのおばあちゃん…。進化の大きな分かれ目にいる「おばあちゃん」たちを主人公に、人間までの進化の道筋をやさしく描く。

▽うみへいったちいさなカニカニ (クリス・ホートン：BL 出版)

今日はちいさなカニカニが初めてうみへいく日。どんどんすすんで、「ぼくはどこへだっていけるんだ」と元気いっぱいです。ところが、うみにつくと…。カニカニたちの大冒険を描いた絵本。

▽プールのひは、おなかいたいひ (ヘウォン・ユン：光村教育図書)

おなかが痛くて、水泳教室を見学してばかりいる女の子。先生にだっこしてもらい、勇気を出して水に入ると…。苦手を克服した子どもの成長を描いた絵本。

利用案内

開館時間

(4月1日～11月末まで)

▽ 午前9時～午後7時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

(12月1日～3月末まで)

▽ 午前10時～午後6時

(ただし、日曜・祝日は、午前9時～5時まで)

休館日

▽毎週 火曜日

▽毎月 第3日曜日

月末整理日 (月末が火曜日等で休館の場合は、その前日を休館)

▽年末年始 (12月28日～1月3日)

▽蔵書点検日 (3月1日～7日)・年度末整理 (3月30日)

貸出

▽利用者カードにより館外貸出をします。

▽図書・雑誌 一人 10冊 15日間

団体 100冊 30日間

▽視聴覚資料 一人 5点 10日間



ふくちゃん & 里ちゃん

里庄町立図書館ニュース
No. 316 2019. 9. 1
岡山県瀬口郡里庄町里見2621
電話 0865-64-6016